シルバーおたる 生きがい

60才からはじまる人生のかがやき

会報 No.９２号
平成３０年７月

５月21日・22日 刈払機訓練講習会 かつない臨海公園

目　次

■ 平成 30 年度 定時総会
・概要 P2
・理事長あいさつ 髙 木 成 一 P3
・安全標語作者表彰 齊 藤 充 弘 会員 P3
・来賓ご祝辞
小樽市長 森 井 秀 明 様 P4
小樽公共職業安定所長 前 田 祐 成 様 P4
■ 「シルバー作品展」＆「第２９回シルバーフェスタ」 P5
■ 会員の声 成 松 弘 行 会員 P5
■ しるばーひろば P6・P7
■ 事務局だより P8
・会員の登録状況と事業の実績
・第 52 回おたる潮まつり
■ 永年継続会員表彰 久 保 則 子 会員 P8
■ 事務局新任職員の紹介 P8
■ 編集後記 P8

この会報は、地域班の班長さんの協力により、会員の皆さんに配布されています

平成３０年度　定時総会

５月３０日(水)午後１時より小樽市公会堂において、会員総数３６２名中、会員１１５名(委任状１０７名)が出席し、平成３０年度定時総会が開催されました。

髙木理事長の挨拶に続き、ご来賓として森井小樽市長様、小樽公共職業安定所長前田祐成様にご祝辞をいただいたのち、北海道シルバー人材センター連合会会長前田龍一様からのメッセージが披露されました。

永年継続会員表彰及び安全標語作者表彰に続き、第３４班班長の七夕法明会員を議長に選出して審議が行われ、平成２９年度収支補正予算、平成３０年度事業計画及び平成３０年度収支予算の報告３件、平成２９年度事業報告、平成２９年度収支決算報告及び監査報告の２件について原案のとおり、すべて全会一致で承認されました。

基本方針は、『センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと会員一人ひとりが「親切・丁寧・誠実な就業」を提供し、市民の皆様の信頼をいただくことで、センターの存在をＰＲするとともに、「会員拡大」に向けて事業を推進する。』こととなりました。

また、事業実施計画は、財政基盤の強化では配分金等見積基準の見直し、受注体制の強化では「会員加入推進員の配置」、安全就業の確保では「傷害・賠償事故の発生現場を視察し、その原因等を調査・分析し、事故防止対策を講じる」等を盛り込み、これらを踏まえ、
今年度事業目標は、以下のとおりとしました。

・新規会員数	４０人
・就業延人日数	３７，４００人日
・受託事業収入	１５３，４００千円
・派遣就業延人員	１，１００人日

月下美人
絵　武田久夫 会員

■理事長あいさつ（要旨）

小樽市シルバー人材センター
理事長　髙 木 成 一

本日は時節柄何かとご多用中にも関わりませず、大勢の会員の皆様に、定時総会にご出席をいただき大変ありがとうございました。また、お仕事をされている皆様の日頃のご活躍に心から敬意を表する次第であります。

さて、皆様ご承知のとおり、我が国は少子高齢化ということで、急速に労働力不足ということが、懸念をされており、小樽地域におきましても、人手不足は企業の経営には大変な影響を与えているところであります。

このため、将来の日本の成長を図っていくためには意欲のある高齢者の方々が自らの責任と能力に応じてお仕事をしていただく、いわゆる「エイジレス」が必要な時代ではないかと考えております。

特に、本年２月に政府により定められました「高齢社会対策大綱」におきましては、こうした社会の実現に向けて、シルバー人材センターの一層の充実を図るということが閣議決定をされております。

しかしながら、私どものシルバー人材センターがこの少子高齢化・人手不足を担っていくためには、色々な課題もございます。やはり会員の方がたくさん入っていただいて、共に研鑽・検証しながら、就労の場を築いていただいて、市民の皆さんの支持をいただくということが趣旨でございますけれども、定年延長など、そういったことがありますと、なかなか会員になっていただく方が少なくなってまいります。

そういった意味では、会員増強が大変大事なことありますので、引き続き我々も努力をして参りたいと思います。当センターといたしましても、基本理念であります「自主・自立、共働・共助」の精神の下、会員皆様一人ひとりが市民の皆様に対して、親切で、丁寧な、そして誠実な就業をするなかで、市民の皆様の支持、ご支援があろうかと思います。シルバー人材センターの存在価値を高めるということについては、事業方針でも述べておりますし、皆様が研鑽されまして、市民の皆様の負託に応えていただきたいと思います。

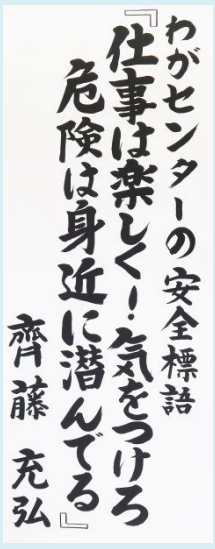
本日の定時総会では、お手元の議案書に基づき、ご審議をいただきますけれども、内容につきましては、理事会や関係の委員会を開催するなどして、慎重に審議し、ご提案を申し上げています。折角の機会でございますので、会員皆様の慎重なご審議をお願いいたしまして、引き続きシルバー人材センターの隆盛、発展を皆様と共に念じて参りたいと思います。

結びになりますが、会員皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして、大変簡単楚辞でありますけれども、開会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

安全標語作者表彰

会員の安全就業に対する意識の徹底を図るため、２年に一度、「わがセンターの安全標語」を制定しています。

このたび、平成３０・３１年度の標語を募集したところ、５名の会員から１４点の応募があり、この中から齊藤充弘会員の作品が安全及び適正就業推進委員会において選ばれ、４月の理事会において決定されました。



■来賓ご祝辞（要旨）

小樽市長　森 井 秀 明　様

本日は、多くの会員の皆様のご出席のもと、シルバー人材センターの平成３０年度定時総会が盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

先日、かつない臨海公園におきまして、このシルバー人材センターの研修を兼ねて草刈りをしていただきました。その場面に伺って一生懸命に取り組む皆様の姿を拝見し、非常にいい環境を整えていただき大変心強く感じているところでございます。本日のこの会場に隣接する小樽公園もいまだに雑草がぼうぼうですが、市としても皆様の行動力やバイタリティをしっかり見習い取り組んでいかなければと考えており、今後においても皆様の活躍に期待をしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

現在、小樽市の高齢化率は３９．２％で、間もなく４０％となり、１０人に４人が６５歳以上となる状況です。しかしながら、だからこそ高齢の方が元気で長生きできる環境づくりが重要であると思っているところでございます。

昨年８月から７５歳以上の方の歯の検診が無料となりました。お口が健康であることは、美味しいものが食べられるとともに、転倒防止にも結び付き、健康寿命も長くなることが学会等でも証明されておりますので、ぜひ利用していただき、健康長寿の環境づくりにもご協力いただければと思います。

またご高齢の方々に不便がないような取り組みとして、昨年１０月に銭函駅のバリアフリー化が完了し、南小樽駅は今年と来年の２カ年で着工予定のほか、市施設のトイレを５年計画で洋式化するなど、ひとつずつ進めているところでございます。

普段から色々な仕事をしながら多くの方々と交流し色々な事にやりがい・生きがいを持っている皆様のような方々が、健康寿命が長くなると言われておりますので、本市も日本を代表する健康長寿の街となるよう取り組みたいと思っております。ぜひここにいらっしゃる皆様がリーダーとなりその実現に向けて共に行動していただければと思っております。

市といたしましても、今後もシルバー人材センターの皆様と連携、協力を行い、皆様が活躍できるさまざまな場面を創出して、色々な事業に携わっていただきたいと思っておりますので、引き続き皆様の後押しご協力を賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、シルバー人材センターの益々のご発展と共に皆様のご多幸、ご健勝、そして健康長寿を祈念申し上げましてお祝いの挨拶とさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。

■来賓ご祝辞（要旨）

小樽公共職業安定所長　前 田 祐 成　様

本日は小樽市シルバー人材センター様の平成３０年度定時総会が開催されますこと、心からお祝い申し上げます。

さて、全国的な景気の回復によりまして雇用情勢も改善が続いているところですが、ハローワーク小樽における求職者１人当たりの求人の数を示す有効求人倍率は、今年４月 1.12 倍と、１１か月連続で１倍を超えており、産業全般にわたり人材不足感が強まっている状況にございます。特に介護、医療、保育、建設などの職業では、求人の数に対して、希望する求職者が大変減少しており、慢性的な人材不足に至っている事業所も見受けられ、今後、雇用のミスマッチの解消と人材の確保が課題となっています。

わが国においては、少子高齢化の急速な進展により、労働力人口の大幅な減少が見込まれておりますが、ここ小樽市におきましても人口対策は最重要課題であるとお聞きしています。今後の人口減少社会に向けて、高年齢者が健康で意欲と能力のある限り、年齢にかかわりなく働き続けることができる「生涯現役社会」を実現するため、高年齢者の就業機会を確保し、提供することが大変重要となっております。

小樽市シルバー人材センター様におかれましては、豊富な経験と知識、意欲をお持ちの会員の皆様が働くことを通じて、ライフスタイルに合わせた生きがい・やりがいを感じながら、ご活躍できるよう今後とも事業活動の推進と安全対策にご尽力くださいますよう心よりお願い申し上げます。

結びに当たりまして、小樽市シルバー人材センター様の今後の益々のご発展と、会員の皆様がこれからもご健康でご安全にご活躍されますことを心からご祈念申し上げまして、定時総会に当たりましてのお祝いのご挨拶とさせていただきます。

「シルバー作品展」＆「第29回シルバーフェスタ」

『シルバー作品展』及び『第 29 回シルバーフェスタ』を右表のとおり開催します。期間中は、会員の皆さんから出品していただいた作品展と、シルバーフェスタでは市民へのＰＲ活動として、包丁砥ぎなどを行います。センター２階では小樽市立高等看護学院の『樽看祭』も同時に開催されます。皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。

シルバー作品展	９月 18 日(火) ～21 日(金)	午前９時 ～午後５時	センター 研修室
第 29 回 シルバーフェスタ	９月 22 日(土)	午前 10 時 ～午後２時	センター エントランス

◆ シルバー作品展

昨年は、10 名の会員から、写真、水彩画、水墨画、和小物、紙粘土細工、置物、木彫りなど、59 点もの作品が寄せられました。今年も多くの作品をお待ちしています。

◆ フリーマーケット

ご家庭にある贈答品や衣類(汚れていないもの)などをご寄付いただき、フリーマーケットを開催します。９月３日(月)～１４日(金)まで受け付けています。

「な･か･ま」を募集しています！

女性会員の皆さん！会員同士で交流しながら「小物づくり」しませんか？シルバーフェスタで作品展示即売コーナーを設ける予定です。

日頃、趣味で小物を作っている方は、ぜひ参加してください。また、自宅で作ったものを出品していただいても結構です。詳しくは事務局までお尋ねください。

作品例：ポケットティッシュカバー、手提げ袋、ポーチなど

会員の声

毎日が楽しく仕事も楽しい

第４班　成　松　弘　行　会員

苦難の人生を何とか乗り越え、７０歳を過ぎて、これから「何をしようか、どうしようか」と考えていた時に、ふと思い出したのがシルバー人材センターでした。迷う事なく入会を決意しました。親切な先輩たちに手取り足取り沢山の事を教えていただき、草刈りや剪定、冬囲い等々ようやく自信がついてきたように思います。今はお客さんの喜ぶ顔に元気をもらって頑張っています。ボランティアなどいろいろ趣味はありますが、今、シルバー人材センターの仕事が一番の趣味になりました。

７８歳を過ぎて「いよいよこれから」と気力を振り絞りながらも、時には花園町でカラオケ歌って、おいしいお酒を飲み、ワイワイやるのも、今では大変楽しい大事な「ひととき」になっています。配分金のおかげです。

ここまで来られたのも、ひとえに諸先輩や職員の皆さん、仲間や、何よりもお客さんのおかげです。本当に感謝に堪えません。ありがとうございます。これからも気力を振り絞って頑張りますので、皆さんどうかよろしくご指導お願いいたします。

しるばーひろば

5月21日(月)～22日(火)
刈払機訓練講習会
～かつない臨海公園

5月30日(水)　安全大会～公会堂

5月14日(月)～15日(火)
刈払機屋内・屋外訓練講習会～センター研修室ほか

6月19日(火) 除草・清掃ボランティア～小樽市総合博物館

6月25日(月)　料理講習会「乳和食のすすめ」
～ 小樽市勤労女性センター

6月15日(金)　街頭啓発
～市内3カ所(小樽駅前、入船、朝里)

会員募集中！

6月26日(火)　家事援助サービス講習会
～センター研修室

6月23日(土)　社協まつり　～　都通り

事務局だより

会員の登録状況と事業の実績（各年度とも６月末現在の数字）

	平成 30 年度	平成 29 年度	増減
会員数(男性)	272 人	268 人	4 人
〃　(女性)	95 人	93 人	2 人
計	367 人	361 人	6 人
うち新規会員数	31 人	12 人	19 人
受注件数	1,359 件	1,349 件	10 件
受注金額	3,908 万円	3,925 万円	△17 万円
就業率	79.0%	79.5%	△0.5 ポイント

第 52 回 おたる潮まつり

今年も潮まつりの季節がやってきました。会員とその家族・役職員総勢44名が7月28日（土）の潮ねりこみに参加します。当日は、花園グリーンロードを午後4時16分（時間は多少前後します）に出発します。沿道からのご声援よろしくお願いします。

永年継続会員表彰

久保則子（くぼ のりこ）　会員

久保さんは平成９年の入会以来、会員として２０年間の長きにわたり、清掃や家事援助などの就労をされてこられました。残念ながら、定時総会は欠席されたため、６月１日にご自宅に伺い、事務局長から表彰状と記念品をお渡ししました。
誠におめでとうございます。

事務局新任職員の紹介

事務局次長　石坂康雄

今年３月に市役所を定年退職し、４月に事務局に来ました。会員の皆さんが安全で健康に、そして元気に就労できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。ですが、毎日会員の皆さんの元気なお顔に接して、逆に私のほうが「元気」をもらっています。

趣味はパークゴルフで、週末には妻と長沼や岩見沢などのパークゴルフ場を回り、ランチや温泉、帰宅後のビールを楽しんでいます。

配分金支払日

８月15日(水)	７月分
９月14日(金)	８月分
10月15日(月)	９月分
11月15日(木)	10月分
12月14日(金)	11月分
１月18日(金)	12月分
２月15日(金)	１月分
３月15日(金)	２月分

編集後記

港湾の朝。
清掃や草刈り等の作業に従事しているシルバー会員の方々、大変ご苦労様です。
「蝦夷地海路はお神威なくば
連れて行きたい場所までも
忍路高島及びもないが
せめて歌棄磯谷まで」
という江差追分の歌詞があります。小樽港や運河は国内外から来る観光客で賑わっていますが、昔の人達には考えられない事でしょう。船に女性を乗せて小樽に来るには大変なことの様でしたから。
小さな一つの作業から心をこめて色々な作業に従事されているシルバー会員の皆さん、これからまだまだ暑い日が続きます。十分に体に気をつけてこの夏を乗り切っていきましょう。

編集委員長　武田久夫

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター
〒047-0026 小樽市東雲町９番12号(旧堺小学校)　電話（0134）33-9850　ファクス（0134）33-9854
E-mail； o-silver@otaru-sc.jp　　URL；　http://www.otaru-sc.jp/